

# 身近な植物から

# 花の進化を考える

一昨年から始まった8月11日の「山の日」。平谷村の山々には年間を通して多くの人たちが登山に訪れ、高原の山歩きを楽しまれました。

訪れた人たちからは、「平谷村は空気も水もきれいで涼しくて、植物も昆虫も小動物も非常に多様性に富んだ素晴らしい地域である」といった感想が寄せられています。

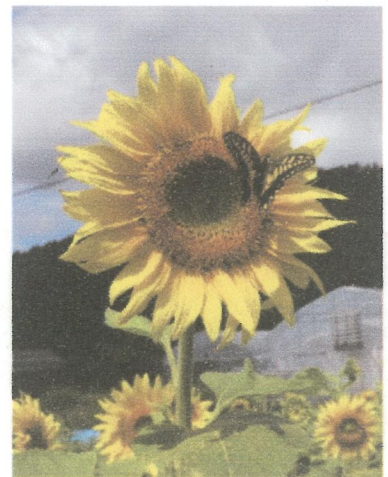
私たちが当たり前に見たり、接したりしている自然は、全国的に見ても希にみる多様性に富んだ自然であるということです。

今回は、四季折々に咲く里山の花を単に鑑賞することから、花を見た時、花がどのようにしてできたのか、つくりがどのような意味を持ったものなのかを考えます。花や植物、生き物を今までとは違った視点で見たいと思います。

草花を見た時、新たな感動を覚えることでしょう。

お気軽にお越しください。

【写真】ひまわりの花は飾り花の舌状花と果実のできる管状化でできている。



## 開催要項

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

1. 日 時 8月7日（火曜日）午後6時
2. 会 場 平谷村役場会議室
3. 講 師 小林正明氏（伊那谷自然友の会）
4. 参加費 無 料
5. 申込方法 資料の関係上、産業建設課へ直接お申込み下さい。

問合せ先／申込み先：平谷村役場 産業建設課 【電話48-2211】